

## 令和3年度 学校評価

<p>本年度の 重点目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習習慣の定着を図り、基礎基本となる知識・技術を習得させる。</li> <li>・学ぶ楽しさを体験させ、自ら学ぼうとする意欲と向上心を抱かせる。</li> <li>・基本的な生活習慣を確立させ、節度ある生活態度を身につけさせる。</li> <li>・能力・適正や志望に応じた「進路目標を早期に設定させ、その実現に向けて主体的に取り組ませる。</li> <li>・部活動、学校行事、HR活動等を通して健やかな心と体の育成し、好ましい人間関係を構築させるとともに、社会性やコミュニケーション能力を身につけさせる。</li> <li>・ボランティア活動等を通して、奉仕の精神や社会貢献の意識を育てる。</li> <li>・家庭及び地域と連携し、信頼され特色ある学校づくりに努める。</li> <li>・円滑な教育活動が推進できるよう、教職員の健康維持に配慮した体制を構築する。</li> </ul>		
項目（担当）	重点目標	具体的方策	留意事項
<p>広報活動 (総務部)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略的な広報活動の展開とP T A活動の活性化を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生やその保護者の興味を高める学校案内を作成する。</li> <li>・ホームページを中心に、本校進学を志す中学生向けの広報活動をより一層推進する。</li> <li>・ホームページ等の広報活動の充実やP T A新聞「樺」をより魅力あるものへ改善し、信頼される学校づくりを進める。</li> <li>・教職員全員がP T Aとの連携を一層強めることで、学校の活性化を図る。</li> <li>・保護者対象の研修会や進路講演会等を一層充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校案内は、管理職と担当者等と報告・連絡・相談を行いながら作成する。</li> <li>・ホームページを早く更新し、学校行事、部活動の状況、試合結果等の最新情報を掲載する。</li> <li>・広報活動では、生徒の活動する状況、P T A活動の様子がわかりやすく伝わるように創意工夫を行う。</li> <li>・保護者の期待に添うよう、他分掌と連携・協力を図りながら企画・運営する。</li> </ul>
<p>授業の活性化 (教務部)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体となる授業の実践をめざし、情報機器の活用も含めた授業改善に取り組む。</li> <li>・「総合的な探究の時間」において、3年間を見通した指導計画に基づき、より探究的な内容を取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公開授業や研究授業を活用して授業を参観し合い、生徒主体の授業の進め方について研究しようとする雰囲気を作る。</li> <li>・現1年生の「総合的な探究の時間」をベースとし、外部資源も活用しながら、生徒が自ら課題を見つける活動を支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット教室や外部の教育コンテンツの活用を促し、従前の授業の在り方にとらわれず、個々の生徒に合わせた授業を展開できるようにする。</li> <li>・センターでの研修を通して他校の情報も集め、優れた取り組みを参考にしながら、積極的に取り入れるよう努める。</li> </ul>
<p>キャリア教育の推進 (進路指導部)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充実した情報提供（全学年）</li> <li>・模擬試験等の問題分析（全学年）</li> <li>・進路意識を高める（3年）</li> <li>・基本的な学習習慣の確立（1・2年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報誌の配布・配架</li> <li>・進路講演会等の実施</li> <li>・模擬試験や進路適性検査の活用</li> <li>・講座や面談の充実</li> <li>・学年と連動した継続的な啓蒙活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路に関する情報収集に努め、生徒に提供する情報の充実をめざす。</li> <li>・L T、総合的な学習の時間を計画的に活用する。</li> <li>・進路検討会等を活用し、情報交換を積極的に行う。</li> </ul>
<p>交通安全 (生徒指導部)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登下校時間をきちんと守らせ、心と時間に余裕を持たせることにより、通学マナーの向上と交通事故防止を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻防止指導と下校指導を強化し、心と時間に余裕を持って登下校させる。</li> <li>・自転車利用五則を周知徹底させる。</li> <li>・安全委員の活動を促して自発的な安全行動を引き出す。</li> <li>・交通安全教室を通して、交通ルールの重要性や命の大切さを伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安易に遅刻をさせない雰囲気を作り出す。</li> <li>・指導体制を整え、職員全体で指導出来るようにする。</li> <li>・自他の命を大切にするとともに、将来を常に意識した指導を心掛ける。</li> </ul>

項目 (担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
校内美化 (保健部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内美化を推進し、奉仕の精神や社会貢献の意識を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>美化委員による全清掃分担区域の点検を行い、点検結果を清掃監督に報告させる。</li> <li>職員会議や校内放送を利用して、職員及び生徒に対して、季節・天候などに応じた重点目標を示していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>清掃活動の重要性を担任や学年会を通して生徒に働きかける。</li> <li>生徒一人ひとりの美化意識が高まるよう啓蒙活動を行う。</li> </ul>
学校行事 (特別活動部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ対策をしっかりと取りながらも、可能な限り正規の形を失わないように学校祭などを実施する。</li> <li>部活動時間の厳守。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>常にコロナ対策を念頭に置きながら、企画する。</li> <li>生徒会行事は、生徒が自らの手で企画・運営をしていく必要があることを理解させる。</li> <li>生徒の役割分担を明確にする。</li> <li>時間に余裕の持てる、無理のない計画を立てさせる。</li> <li>部活動の活動場所を巡回する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な検討時間を確保できるよう計画する。</li> <li>集会等で誰が何をすべきかしっかりと指導をしていく。</li> <li>可能な限り正規の形が崩れないように、場合によっては、学年会など多くの意見やアドバイスをいただく。</li> <li>巡回指導も適宜行っていく。</li> <li>部顧問との連携を密にとっていく。</li> </ul>
読書活動 (図書情報部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書啓発 (朝読の充実)</li> <li>教科における図書館利用の活性化 (調べ学習等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の図書館利用を促進し、朝読のより一層の充実を図る。</li> <li>公立図書館の団体貸出を利用した教科活動や部活動での利用を促進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書委員を活用し、季節の「図書館イベント」を充実させ、生徒を図書館に呼び込む工夫をする。</li> <li>授業での調べ学習などの図書館利用方法を紹介し、支援する。</li> </ul>
基本的生活習慣の 確立 (第1学年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>豊明高校生として必要な基本的生活習慣を確立する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝読、校内や授業規律の遵守、教室等の整理整頓など落ち着いて学習に向かう習慣を身に付けさせる。</li> <li>将来の進路を見据えた自分に合った類型選択ができるように導く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間を守る、約束を守る、挨拶、身だしなみの指導等を有効活用する。</li> <li>総合の時間などを使って、自分のことを深く考えさせたり、進路の情報を調べさせたりする。</li> </ul>
豊高生としての自 覚を高める (第2学年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的生活習慣と学習習慣を確立し、高校卒業後のキャリアを見すえた高校生活を送らせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「時間」「ルール」を守らせると共に、良好な友人関係を構築できるように指導する。</li> <li>行事に積極的に取り組み、充実した学校生活を送らせる。</li> <li>総合LTを利用して、生徒それぞれに合った進路目標を意識させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行や遠足を通して時間やモラルを自ら守れるように指導する。また、思いやりのある行動を心掛けるように指導する。</li> <li>キャリア教育を実践するにあたり、視野を広げた選択を意識させる。外部講師との連携も上手く取り入れていく。</li> </ul>
進路指導 (第3学年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>進路指導の充実を図り、それぞれが主体的に選択した進路目標を達成させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業規律を大切にする。</li> <li>主体的に選択できるように、進路情報を提供する。</li> <li>特別講座への積極的な参加を促す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人面談などを通じて生徒の実態を把握する。</li> <li>進路実現に向けて環境整備を行い、学年全体として、雰囲気作りをする。</li> <li>多様な入試形態に対応できるように、進路指導部と連携を図り、指導する。</li> </ul>
いじめ防止対策の 推進 (いじめ不登校対策 委員会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>いじめの未然防止に係る取組を充実させる。</li> <li>いじめの早期発見、適切な事案の対処に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全校集会や学年集会、ホームルーム活動において、生徒が主体となっていじめ防止をテーマとした活動を行う機会を設ける。</li> <li>いじめの情報収集、事案対処に係る学校いじめ防止対策組織の役割を具体化し、教職員間で共有するとともに、生徒や保護者にも周知する。</li> <li>いじめアンケートの実施方法や、その後の対処の在り方について検証する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒がいじめ問題をはじめ、人権についても主体的に考え、自らに関わる問題と捉えられるようにする。</li> <li>学校いじめ防止対策組織の役割を生徒や保護者に周知することで、生徒が安心して学校生活を送ることができるような環境づくりを行う。</li> <li>生徒が記入しやすいアンケートの様式や実施方法、その後の組織的な対応の在り方について検討する。</li> <li>情報やアンケート結果に偏らず、職員自ら生徒をバランスよく観察する力量を上げる。</li> </ul>

項目（担当）	重点目標	具体的方策	留意事項
勤務管理の適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>業務の適正化を図り、教職員の健康障害防止に勤める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>在校時間等の状況記録の集計結果等を衛生委員会で確認し、1か月間の時間外労働が80時間を超える教職員に対して、そのつど面接指導の希望の有無について確認を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員の年次休暇の計画的な使用を促進するための環境整備に勤める。</li> </ul>
学校関係者評価を実施する主な評価項目		<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒が主体的に取り組むための授業改善</li> <li>基本的生活習慣の確立と通学マナーの向上</li> <li>地域に根差した学校にするための具体的取組</li> </ul>	